

みずほCustomer Desk Report 2024/12/27 号(As of 2024/12/26)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	157.43
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	157.13	1.0400	163.50	1.2542	0.6244
SYD-NY High	158.09	1.0430	164.75	1.2552	0.6253
SYD-NY Low	157.09	1.0391	163.50	1.2502	0.6216
NY 5:00 PM	158.02	1.0423	164.70	1.2528	0.6221
		終値	(前日比)		
NY DOW	43,325.80	28.77	日本2年債	0.5900%	0.0100%
NASDAQ	20,020.36	▲ 10.77	日本10年債	1.0900%	0.0300%
S&P	6,037.59	▲ 2.45	米国2年債	4.3314%	▲0.0052%
日経平均	39,568.06	437.63	米国5年債	4.4349%	▲0.0023%
TOPIX	2,766.78	32.92	米国10年債	4.5837%	▲0.0060%
シカゴ日経先物	39,800.00	450.00	独10年債	-	-
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	10.68%	0.45%
上海総合	3,398.08	4.73	USDJPY 3M Vol	10.95%	0.01%
NY金	2,653.90	18.40	USDJPY 6M Vol	10.87%	0.06%
WTI	69.62	▲ 0.48	USDJPY 1M 25RR	▲1.29%	Yen Call Over
CRB指数	291.40	▲ 2.36	EURJPY 3M Vol	11.04%	▲0.04%
ドルインデックス	108.13	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	10.95%	▲0.02%

東京	東京時間のドル円は157.13レベルでオープン。年末を控え参加者が少ないこともあってか、157円台前半のレンジ内で動意の薄い展開も、ややドル買いが優勢で157.47をつける。ただ参加者が限られ大きな値幅は出ず、結局157.36レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は157円台前半でスタート。年末を控え手がかりが少ない中、米金利の上昇を背景に小幅上昇し、157.65レベルでNYオープン。朝方に発表された米失業保険継続受給者数が予想を上回り、約3年ぶりの高水準を記録するも、ドル円への影響は限定的。その後は米株高を背景とした円売りが優勢となり、一時158円台に乗せ、158.09まで上値を伸ばす。午後は上昇していた米金利が低下する展開を受け伸び悩み、158円台ちょうど付近を中心に小動きとなり、158.02レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.04台前半でスタート。欧州市場が休場の中、1.04台ちょうど付近で動意乏しい推移が続く。1.0400レベルでNYオープン。午前中は1.0396まで値を下げる場面もあったが、その後は上昇していた米金利が低下する動きを背景に1.0420付近まで反発する。午後は米金利が一段と低下幅を拡大する動きが支えとなり、1.0430まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、1.0423レベルでクロス。

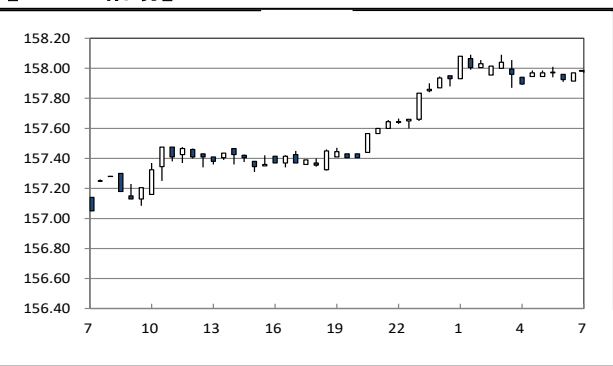
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月26日	22:30	米 新規失業保険申請件数	21-Dec 219k	223k
	22:30	米 失業保険継続受給者数	14-Dec 1,910k	1,881k

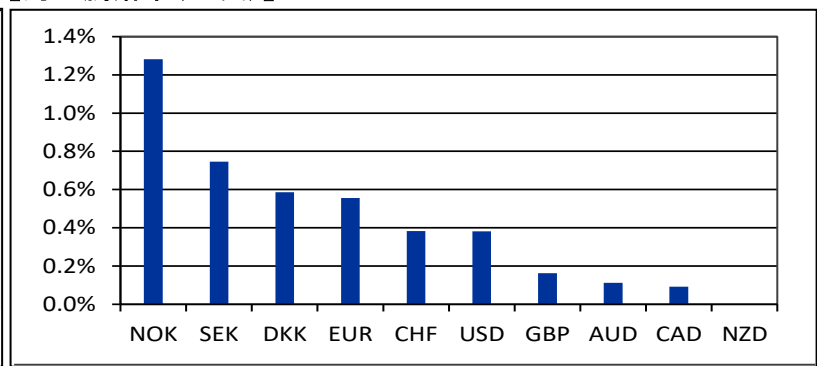
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月27日	08:30	日 失業率	11月 2.5%	2.5%
	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI	12月 2.9%/2.5%/1.9%	2.5%/2.2%/1.9%
	08:50	日 日銀 主な意見	-	-
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	11月 0.1%	0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.30-158.30	1.0370-1.0470	164.00-165.20

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場はクリスマス休場明けで流動性はやや戻したものの、通常に比べると依然薄い状態が続いている。来年の米利下げ回数や日銀の次の利上げ時期といったテーマが市場の主材料で12月中旬から変更はない。ドル円相場はこれらテーマを背景にじりじりと上昇を続け昨日は158円台を示現した。本日は日銀の主な意見が発表されるため、再度日銀の次の利上げ時期に焦点があたる。12月日銀会合での植田総裁のハト派な会見のインパクトは大きく、日銀利上げは来年3月以降に持ち越しとの意見も多く聞かれる。じりじりとした円安基調に変更はないと予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。